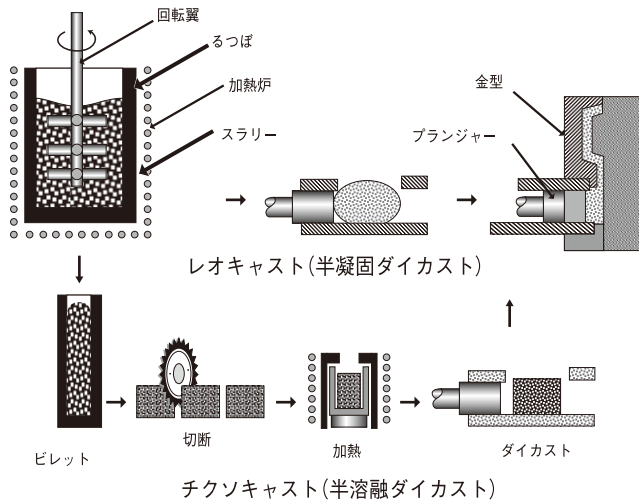


■セミソリッドダイカスト法(半凝固・半溶融ダイカスト法)

合金を固液共存領域に保持して、固相と液相との混合スラリーを作製し、これをダイカストする方法。液体を冷却して固液共存状態にする場合をレオキャスト(半凝固ダイカスト)、あらかじめ組織制御されたピレット(固体)を加熱して固液共存状態にする場合をチクソキャスト(半溶融ダイカスト)と呼ぶ。



■アンダーカット成形法

鑄造後に取り出すことのできる置き中子を用いてアンダーカットのあるダイカストを製造する方法。置き中子には砂に特殊なコーティングを施した崩壊性砂中子や塩類を用いて鑄造後に水に溶解させる可溶性中子などがある。アンダーカット成形が可能な砂型、金型、低圧鑄造などの他の工法に比較して、寸法精度、鑄肌の平滑さ、鑄抜き穴の容易さ、生産性などの点で優位である。

